

- 名称と時期 { 1 _____ 文化 18世紀後半 ※宝暦・天明…ともに田沼時代の年号
 2 _____ 文化 19世紀前半 ※化政=文化・文政…ともに家斉時代の年号
 ☆かつては両方あわせて「化政文化」と呼んだ。

- 特色① ③江戸の町人中心の文化 ←江戸の経済発展
 ② 退廃・無気力・享乐的・遊戯的傾向 ←厳しい統制
 ③ 社会批判の学問 ④ 文化の地方伝播 ←出版、参詣の流行

小説の変遷と弾圧

※A系…文章中心、たまに絵

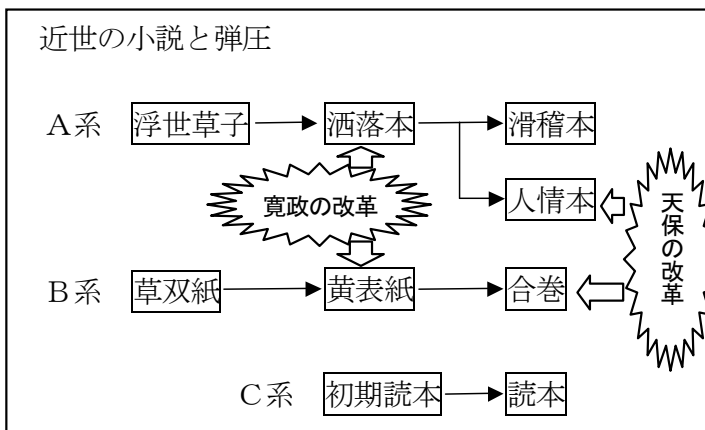
4 浮世草子 (元禄) から

B系…絵中心、すき間に文章

5 草双紙 (元禄中心) の流行

<例> 赤本、黒本、青本

C系…文章重視 高い文学性(高級)



[I] 18世紀後半 宝暦・天明

A. 6 _____ …7 遊里 (吉原など) の世界 → 寛政の改革で弾圧

「粹」 「通」 の文化 <例> 8 _____ 『9 仕懸文庫』

B. 10 _____ …絵入り時事小説 風刺・世相批判も → 寛政の改革で弾圧

<例> 11 _____ 『12 金々先生栄華夢』 『おむむがえしぶんぶのふたみち 鷓鴣返文武二道』
 山東京伝 『えどうまれうわきのかばやき 江戸生艶気樺焼』

C. (初期) 13 読本 <例> 14 _____ (国学者) 『15 雨月物語』 『春雨物語』

[II] 19世紀前半 化政期

Aa. 16 _____ …庶民の生活・笑い 「野暮」 の文化

<例> 17 _____ 『18 東海道中膝栗毛』

19 _____ 『20 浮世風呂』 『21 浮世床』

Ab. 22 _____ …町人男女の情愛 → 天保の改革で弾圧

<例> 23 _____ 『24 春色梅児誉美 (梅暦)』



『偽紫田舎源氏』文字だらけ!

B. 25 _____ …絵入り長編小説 (数冊の黄表紙を綴じ合わせる) → 天保の改革で弾圧

<例> 26 _____ 『27 修紫田舎源氏』 …将軍家斉と大奥を風刺?

C. 28 _____ …勸善懲惡的

<例> 29 _____ 『30 南総里見八犬伝』 『31 椿説弓張月』

その他の文芸 ☆背景に³²版元(出版業)の隆盛

<例>江戸の³³須原屋・³⁴耕書堂(蔦屋重三郎^宝) ³⁵貸本屋・³⁶瓦版(よみうり)など

俳諧 ³⁷_____ (摂津)^宝… 絵画的(画家でもある)・浪漫的 『³⁸蕪村七部集』

³⁹_____ (信濃)^化…農村の生活感情 『⁴⁰おらが春』 他に横井也有(『鶉衣』)ら

和歌 ⁴¹香川景樹(→桂園派)・大隈言道ら …古今調 一般には浸透せず

⁴²良寛(諸国行脚)、⁴³田安宗武(松平定信の父)、賀茂真淵ら …万葉調

⁴⁴_____ …⁴⁵前句付から発達(前句を略して五七五の付句が独立) 俳諧より自由 風刺や人情の機微

<例> 『³⁶誹風柳多留』 …⁴⁷_____ ^宝(点者=判定者)が初編を刊行

⁴⁸_____ …短歌形式 風刺・滑稽 『⁴⁹万載狂歌集』(千載集のパロディ)

<例> ⁵⁰_____ (= ⁵¹蜀山人、四方赤良) …御家人・作家

⁵²宿屋飯盛(⁵³石川雅望) …国文学者

☆⁵⁴戯作…知識人(絵師・旗本など)が余技的に著述した文芸 遊戯的(社会批判性が薄い)

芸能

^宝人形浄瑠璃 ⁵⁵_____ (大坂竹本座)^宝…脚本 近松門左衛門の弟子

『⁵⁶仮名手本忠臣蔵』1748 『⁵⁷菅原伝授手習鑑』1746 など

⁵⁸近松半二(大坂)…竹田出雲の弟子 『本朝廿四孝』『妹背山婦庭訓』など

その後衰退、竹本座消滅(1772) →大坂で正村文楽が復活(1811) …文楽座

^宝歌舞伎 江戸後期に発達…⁵⁹芝居小屋・様式など完成 <例> ⁶⁰江戸三座(中村座・市村座・森田座)

七代目⁶¹市川団十郎(江戸)^化の歌舞伎十八番(『勧進帳』『助六』など)

作者 四世⁶²_____ (江戸)^化…脚本 凄惨な怪談物を得意 『⁶³東海道四谷怪談』1825など

並木五瓶『⁶⁴五大力恋緋』三世瀬川如皐『⁶⁵東山桜莊子』『⁶⁶与話情浮名横櫛』

⁶⁴_____ (江戸)…幕末～明治 ⁶⁵白浪物(盗賊が主人公) ※明治には散切物

『⁶⁷白浪五人男』1862 『⁶⁸三人吉三廓初買』『⁶⁹鼠小紋東君新形』など

その他の芸能

⁶⁶歌浄瑠璃…人形から離れる 音楽の重視 <例> ⁶⁷常磐津節、⁶⁸清元節、⁶⁹新内節、⁷⁰一中節

⁶⁹寄席(講談・落語など)、長唄、見世物小屋など

【正誤問題に挑戦】 <センター1996本追試験より>

X. 『春色梅児誉美』(『春色梅暦』)を著した人情本作家の為永春水は、天保改革期に、風俗を乱したという理由で処罰された。

Y. 和歌から派生した狂歌では、大田蜀山人や宿屋飯盛が活躍し、また川柳では『誹風柳多留』(『俳風柳樽』)を選んだ竹田出雲が著名である。

- 名称と時期
- 1 **宝暦・天明** 文化 18世紀後半 ※宝暦・天明…ともに田沼時代の年号
 - 2 **化政** 文化 19世紀前半 ※化政=文化・文政…ともに家斉時代の年号
- ☆かつては両方あわせて「化政文化」と呼んだ。

- 特色
- ① **江戸の町人** 中心の文化 ←江戸の経済発展
 - ② 退廃・無気力・享乐的・遊戯的傾向 ←厳しい統制
 - ③ 社会批判の学問
 - ④ 文化の地方伝播 ←出版、参詣の流行

小説の変遷と弾圧

※A系…文章中心、たまに絵

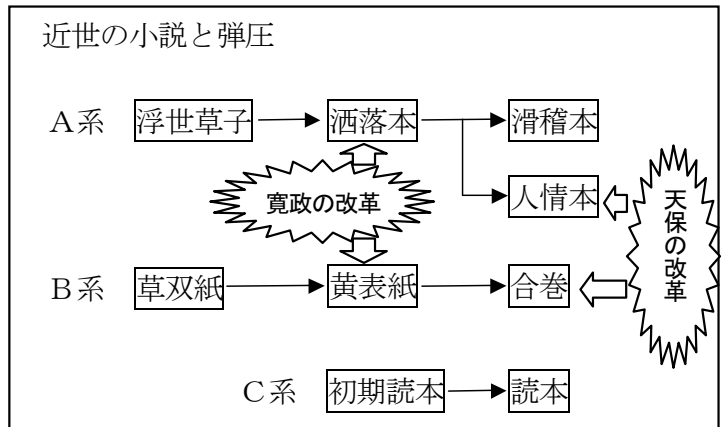
4 **浮世草子** (元禄) から

B系…絵中心、すき間に文章

5 **草双紙** (元禄) 中心の流行

<例> 赤本、黒本、青本

C系…文章重視 高い文学性(高級)



[I] 18世紀後半 **宝暦・天明**

A. 6 **洒落本** …遊里(吉原など)の世界 →寛政の改革で弾圧

「粋」 「通」の文化 <例> 8 **山東京伝** 『9 **仕懸文庫**』

B. 10 **黄表紙** …絵入り時事小説 風刺・世相批判も →寛政の改革で弾圧

<例> 11 **恋川春町** 『12 **金々先生栄華夢**』 『**鸚鵡返文武二道**』
 山東京伝 『江戸生艶気樺焼』

C. (初期) 13 **読本** <例> 14 **上田秋成** (国学者) 『15 **雨月物語**』 『**春雨物語**』

[II] 19世紀前半 **化政期**

Aa. 16 **滑稽本** …庶民の生活・笑い 「野暮」の文化

<例> 17 **十返舎一九** 『18 **東海道中膝栗毛**』

19 **式亭三馬** 『20 **浮世風呂**』 『21 **浮世床**』

Ab. 22 **人情本** …町人男女の情愛 →天保の改革で弾圧

<例> 23 **為永春水** 『24 **春色梅児誉美** (梅暦)』

B. 25 **合巻** …絵入り長編小説(数冊の黄表紙を綴じ合わせる) →天保の改革で弾圧

<例> 26 **柳亭種彦** 『27 **修紫田舎源氏**』 …将軍家斉と大奥を風刺?

C. 28 **読本** …勸善懲悪的

<例> 29 **曲亭馬琴** 『30 **南総里見八犬伝**』 『31 **椿説弓張月**』



『偽紫田舎源氏』文字だらけ!

その他の文芸 ☆背景に³²版元(出版業)の隆盛

<例>江戸の³³須原屋・³⁴耕書堂(蔦屋重三郎^宝) ³⁵貸本屋・³⁶瓦版(よみうり)など

俳諧 ³⁷与謝蕪村 (撰津)^宝… 絵画的(画家でもある)・浪漫的 『³⁸蕪村七部集』

³⁹小林一茶 (信濃)^化… 農村の生活感情 『⁴⁰おらが春』 他に横井也有(『鶉衣』)ら

和歌 ⁴¹香川景樹(→桂園派)・大隈言道ら …古今調 一般には浸透せず

⁴²良寛(諸国行脚)、⁴³田安宗武(松平定信の父)、賀茂真淵ら …万葉調

⁴⁴川柳 …⁴⁵前句付から発達(前句を略して五七五の付句が独立) 俳諧より自由 風刺や人情の機微

<例> 『³⁶誹風柳多留』 …⁴⁷柄井川柳^宝(点者=判定者)が初編を刊行

⁴⁸狂歌 …短歌形式 風刺・滑稽 『⁴⁹万載狂歌集』(千載集のパロディ)

<例> ⁵⁰大田南畝 (= ⁵¹蜀山人、^{よものあから}四方赤良) …御家人・作家

⁵²宿屋飯盛(⁵³石川雅望) …国文学者

☆⁵⁴戯作…知識人(絵師・旗本など)が余技的に著述した文芸 遊戯的(社会批判性が薄い)

芸能

人形浄瑠璃 ⁵⁵竹田出雲 (大坂竹本座)^宝…脚本 近松門左衛門の弟子

『⁵⁶仮名手本忠臣蔵』1748 『⁵⁷菅原伝授手習鑑』1746 など

⁵⁸近松半二(大坂)…竹田出雲の弟子 『本朝廿四孝』『妹背山婦庭訓』など

その後衰退、竹本座消滅(1772) →大坂で正村文楽が復活(1811) …文楽座

歌舞伎 江戸後期に発達…⁵⁹芝居小屋・様式など完成 <例> ⁶⁰江戸三座(中村座・市村座・森田座)

七代目⁶¹市川団十郎(江戸)^化の歌舞伎十八番(『勧進帳』『助六』など)

作者 四世⁶²鶴屋南北 (江戸)^化…脚本 凄惨な怪談物を得意 『⁶³東海道四谷怪談』1825など

並木五瓶『⁶⁴五大力恋緘』 三世瀬川如皐『⁶⁵東山桜莊子』 『与話情浮名横櫛』

⁶⁴河竹黙阿弥 (江戸)…幕末～明治 ⁶⁵白浪物(盗賊が主人公) ※明治には散切物

『白浪五人男』1862 『⁶⁶三人吉三廓初買』 『⁶⁷鼠小紋東君新形』など

その他の芸能

⁶⁶歌浄瑠璃…人形から離れる 音楽の重視 <例> ⁶⁷常磐津節、⁶⁸清元節、新内節、⁶⁹一 中節

⁶⁹寄席(講談・落語など)、長唄、見世物小屋など

【正誤問題に挑戦】 <センター1996本追試験より>

X. 『春色梅児誉美』(『春色梅暦』)を著した人情本作家の為永春水は、天保改革期に、風俗を乱したという理由で処罰された。○

Y. 和歌から派生した狂歌では、大田蜀山人や宿屋飯盛が活躍し、また川柳では『誹風柳多留』(『俳風柳樽』)を選んだ竹田出雲が著名である。